

## アーティスト・イン・スクール「市立わかば小学校 わかば美術館」を公開

アーツ前橋の主催する「アーティスト・イン・スクール」は、アーティストが市内の学校を訪れ、児童・生徒たちとアートを通じて交流する事業です。平成28年度より開始し、今年で3年目となります。今年度は、アーティストの住中浩史さんが市立わかば小学校の先生と話し合いを重ねて、昨年10月から11月にかけて、第2図工室の壁面を白く塗装し、展示台や稼働壁になるオリジナルのユニットを制作。授業で制作した作品を展示できる空間「わかば美術館」が誕生しました。図画工作授業における「鑑賞」にも力を入れようとするわかば小学校の方針をうけて、新しい学習活動が生まれる事例となることを目的としています。また、展示の他にも日々の学習と地域がつながることなど、新たな活用も学校の中で模索が行われています。

今回は、アーツ前橋で開催中の展覧会「闇に刻む光 アジアの木版画運動 1930s-2010s」に合わせて、わかば小学校の1年生から5年生が3学期に制作した版画作品のセレクション展を開催します。自分が作ったものが展示室でどう見えるのか、そして他の学年はどういうものを作っていたのか、そして版画というジャンルについて鑑賞しながら学ぶ展覧会となります。



- 1 公開日時 平成31年3月11日（月）～15日（金）、午後1時25分～1時45分

※一般公開ではありません。取材の場合は下記担当者まで連絡をお願いします

※アーティストへ直接取材する場合は、3月14日（木）で調整してください

- 2 会場 市立わかば小学校 3階・第2図工室（朝倉町165-1）

※学校の駐車場に駐車し、来校者玄関で受付簿記入・名札着用をお願いします

### 3 アーティスト 住中浩史（すみなか・ひろし）さん



1977 年生まれ、広島県広島市出身。明治大学商学科商学部卒業。地域『で』 アートを行うのではなく、その地域『の』 アートとはなにかを絶えず模索しながら、制作・行為・会話の中で実践を重ねています。

近年は、表現の専門家のためでない『場』づくりをメインに活動。色々な人が『何かしたくなる』アフォーダンスのある『場』と『出来事』を創出し、その『場』が時間をかけて使われていく中で、小さくとも新しい地域の文化が生まれることを目指しています

#### 本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 アーツ前橋

電 話 内線 / 89-206  
直通 / 027-230-1144